

## HTML の基礎学習(2)

ホームページ作成でコンテンツの中心を占めるのは[画像]です。ホームページビルダーではタグを書くことなく自動的に画像の処理が行われますが、タグを覚えておくとなかなか大変役立つ事が判ると思います。

### 1. 画像挿入の留意点

画像の挿入はホームページ作りの最大のポイントです。挿入に際しては様々な留意点を考えながら作業を進めてください。

画像の挿入、リンクの設定には[絶対パス]と[相対パス]の2通りの方法がありますが、場所の指定をスムーズに行うには[相対パス]の方がメリットがあります。

しかし相対パスを見極めるには慣れが必要であり、**同じフォルダに保存する事が最も効率的な手法です。短期間でHTMLを習得するためにもこの方法をお奨めします。**

<参考> 相対パスで使う二つの記号は次の通りです。

[半角のドット.]と[スラッシュ/]。./ カレントディレクトリ(現在のディレクトリ)を表わします。../ 現在より一つ上の階層のディレクトリを表わします。

(註) [絶対パス][相対パス]は、特に覚える必要はありません。これが必要になるのは本格的にCSSを使ったページ作りの時です。上の太字下線の部分は、ホームページ作成時にも通用する事項です。

### 2. 画像の挿入 1(画像を表示するタグ)

画像の挿入には<img src>を使います。[img]は Images(画像の略)で、[src]は source(出典)の略です。

タグの書き込みは、<img src= “写真.jpg”>となり、終了タグは必要ありません。

ファイル形式には[GIF(.gif)][JPEG(.jpg)] [PNG(.png)]などがありますが、一般的には[.jpg]を使います。

### 3. 拡張子について

ファイルは基本的に[ファイル名]+[ドット]+[拡張子]から構成されています。

ファイルはその性質を表わす拡張子によって分類されています。

[GIF]Graphics Interchange Format の略でグラフィックデータの保存形式。

[JPEG](JPG)Joint Photographic Coding Experts Group の略で、静止画像を 1/10~1/100 に圧縮する技術。画像の保存に使われます。

[MIDI](mid)は Musical Instrument Digital Interface の略で、音声の挿入に使われます。

[gif][jpg][mid]この拡張子を覚えておいてください。

### 4. 画像の挿入 2(画像の大きさ)

画像の大きさを指定するには、幅(width) 高さ (height)を使います。

タグの書き方は次の通りです。<img src= “写真.jpg” width= “ ” height= “ ”>

(註) [width][height]のタグを覚えておくと、ビルダーで編集の際にも大変役に立ちますので是非覚えておいてください。頻繁に出てくるタグの一つです。

### 5. 画像の挿入 3(画像枠)

画像枠を設定するには<border>を使います。タグの書き方は次の通りです。

<img src= “ 写真.jpg” border= “ ”>、    には p i x e l 数を入れます。

#### 6. 画像の挿入 4(画像名の表示)

画像名の表示位置を設定します。

画像の右上    <img src= “ 写真.jpg” align=“top”>画像名

画像の右中    <img src= “ 写真.jpg” align=“middle”>画像名

画像の右下    <img src= “ 写真.jpg” align=“bottom”>画像名

この他に<absmiddle>があるが、省略します。

#### 7. 画像の挿入 5(文字列の回りこみ)

画像の横に説明文を書く場合は、<align>を使います。

画像の右側に説明文を書く場合。<img src= “ 写真.jpg” width= “ ” height= “ ” border= “ ” align=“left”>

画像の左側に説明文を書く場合。<img src= “ 写真.jpg” width= “ ” height= “ ” border= “ ” align=“right”>

回り込みを中断して、それ以降の文字列を画像の下に配置したいときは<br c l e a r=“ a l l ”>を使います。

(註) ビルダールの編集画面ではこの操作はできません。ソースでの書き込みが必要ですが、大変役に立つタグの一つです。

画像を中央に配置するには< c e n t e r > < / c e n t e r >を使います。

画像の説明文を設定するには<alt>を使います。

(註) ビルダールの編集画面には書き込むウインドウが設定されています。画像挿入時には是非書き込む習慣を付けましょう。

#### 8. 画像の挿入 6(余白の設定)

画像と画像の左右にある文字列や画像との間隔を設定するには次の様に書きます。

<img src= “ 写真.jpg” hspace= “ ”>

画像と画像の上下にある文字列や画像との間隔を設定するには次の様に書きます。

<img src= “ 写真.jpg” vspace= “ ”>    には P i x e l 数を書きます。

(註) これもビルダールに書き込むウインドウがあります。[余白]というウインドウです。画像挿入時には[幅 width][高さ height][枠 border][余白 hspace][代替えテキスト alt]などをセットで書き込む習慣を付けられると後々の処理が大変スムーズに行われます。

#### 9. 音声の挿入

ページを開いたときに B G M などの音声を再生するには<bgsound>を使います。

B g s o u n d で使用できるファイル形式は沢山ありますが、主として MIDI<.mid>を使います。

音声を自動的に継続して再生するには次の様に書きます。

<embed src= “ 音楽.mid autstart=“true”>

“true” の代わりに“false” を書くと自動的に再生されません。

(註) ビルダールでの音声挿入は、復習ノート No21 をご参照下さい。BGM を挿入する場合は訪問者の立場を考えて[音声表示パネル]の設置をお勧めします。

文責 今井